

本会における小規模事業景気動向調査の概要

軽米町商工会

本会では、平成29年度に策定した「経営発達支援計画」に基づき、小規模事業景気動向調査を実施しました。また、従前から全国商工会連合会で実施している小規模事業景気動向調査結果と本会独自で行った調査結果を集計・可視化しました。

1. 調査目的

小規模事業者の持続的な経営発展と事業展開に向け業種別、四半期別等に整理しつつ、全国動向との比較を行いながら、軽米地域の経済動向について分析する。分析結果については、巡回時に個別に提供するほかホームページ等により事業者に広く情報提供を行うとともに事業計画策定・経営戦略立案に繋げていく。

2. 調査時期

令和3年5月1日～令和4年3月31日

3. 調査対象者

軽米町内で事業を営む中小・小規模事業者等

4. 調査方法

- ・巡回時や窓口相談に合わせて聞き取り調査を行ったほか、メール送付等によりアンケートの発送・回収を行った。
- ・小売業11社、サービス業7社、建設業2社、製造業6社の合計26社から回答を得た。

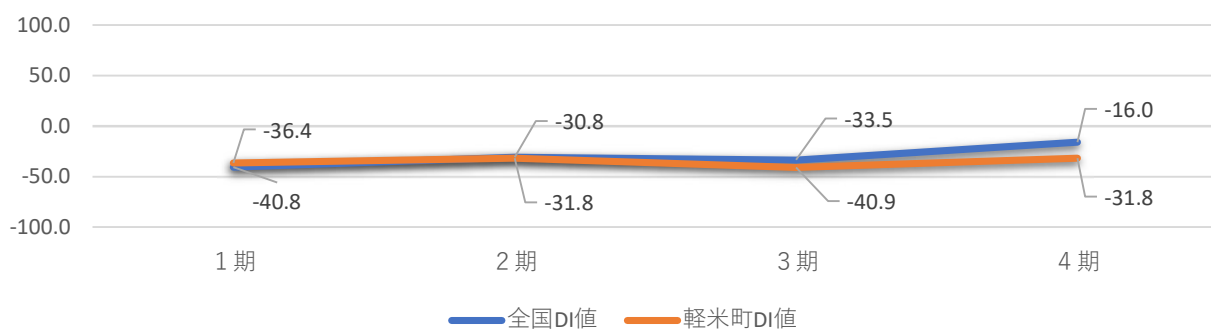
【D・Iとは】

D・Iとは、ディフュージョン・インデックスの略です。これは、企業経営者の景気動向を表す指標として利用されています。

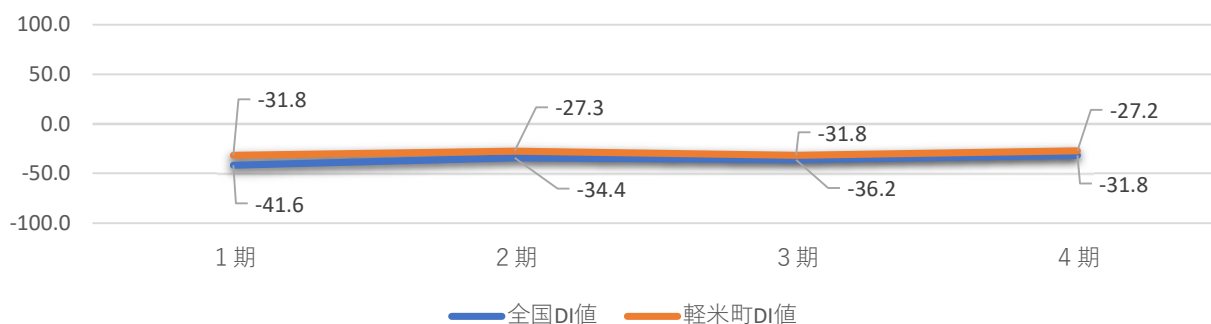
算出方法は、増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いたものです。D・Iがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）、原材料または商品の仕入単価の場合はプラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となります。プラス、マイナス同数の場合はD・Iはゼロになります。たとえば、売上高増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合、D・Iは50-20=30となり、全体として経営者の売上高に対する強気の度合いを表しています。

小売業

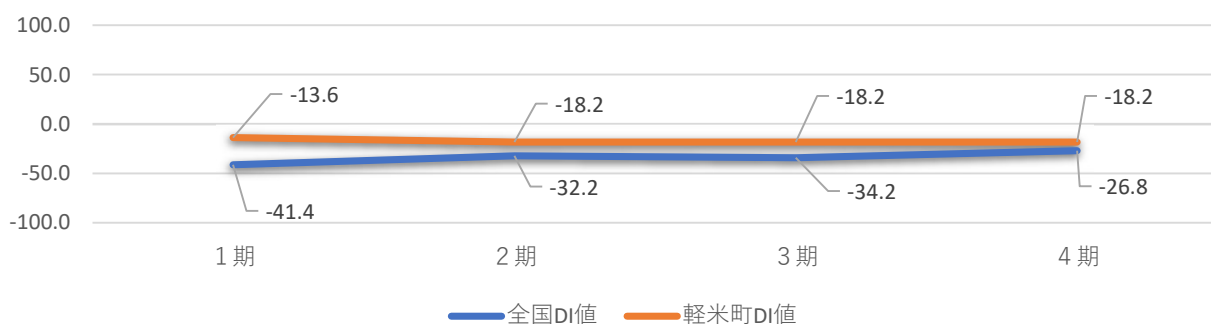
売上DI



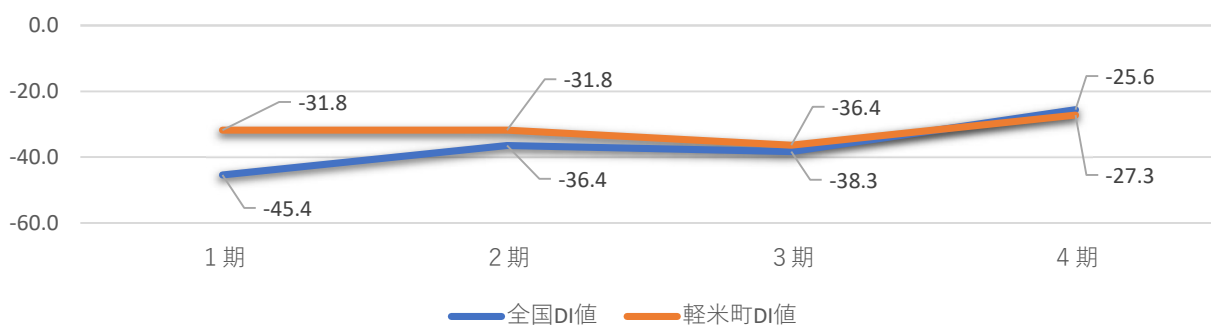
採算DI



資金繰りDI

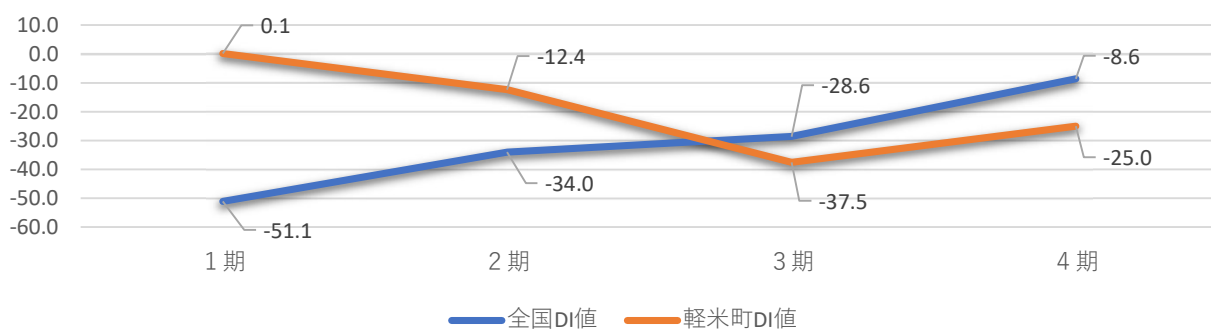


業況DI

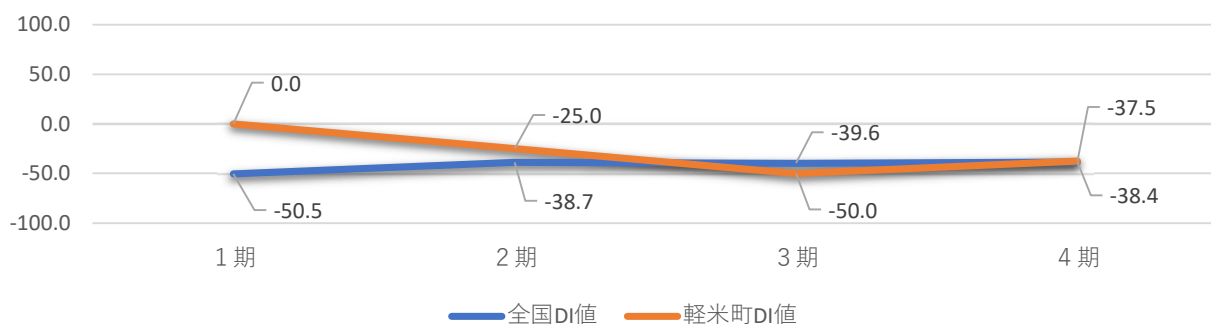


製造業

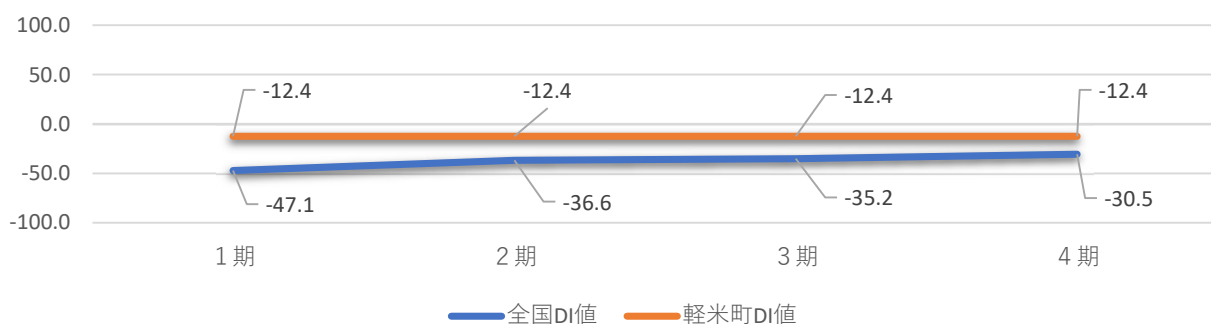
売上DI



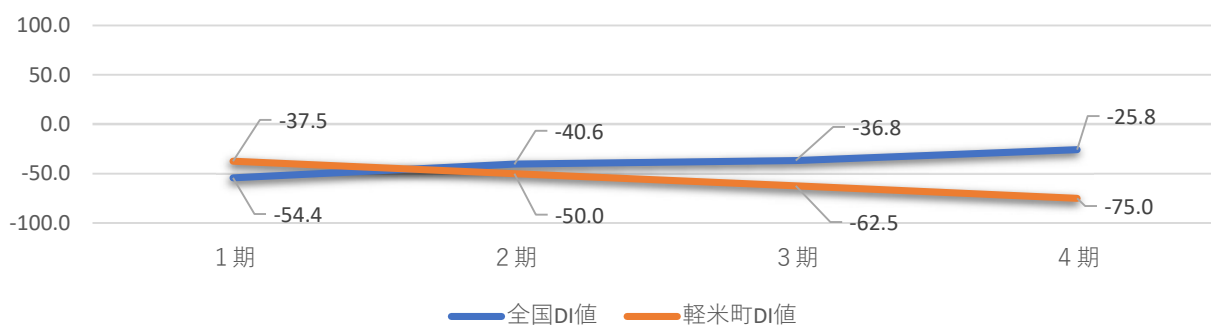
採算DI



資金繰りDI

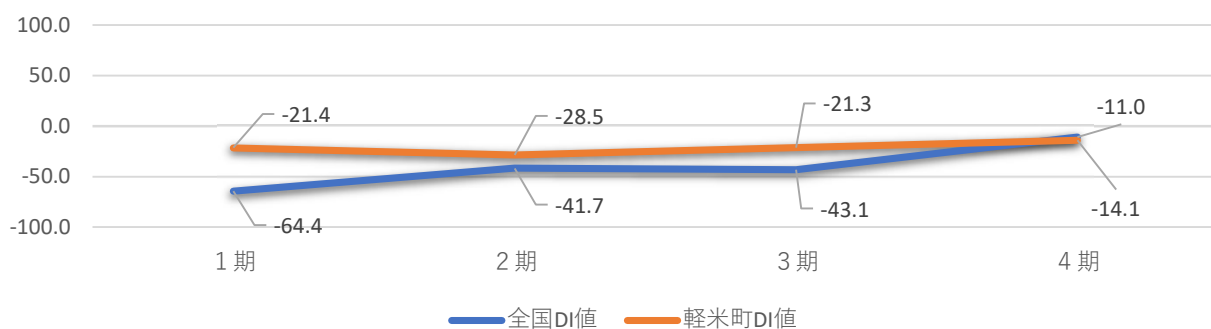


業況DI

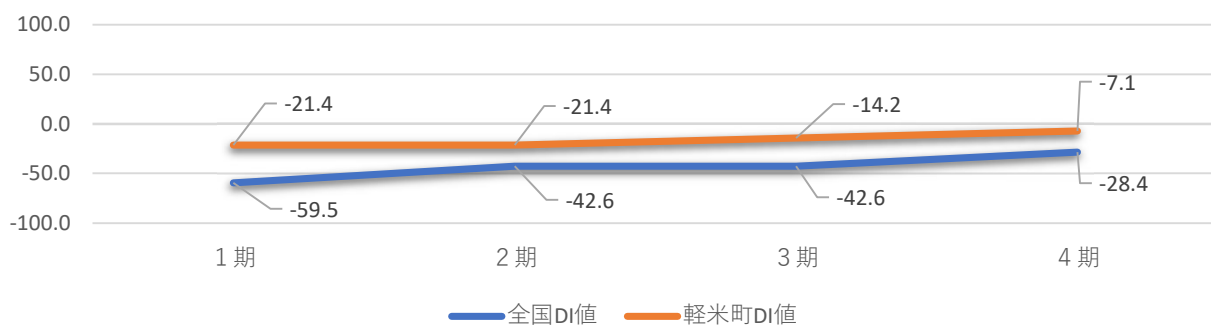


サービス業

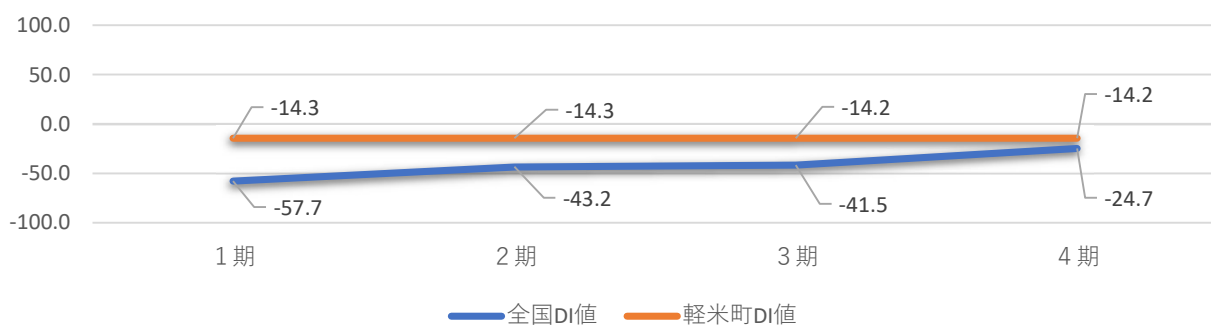
売上DI



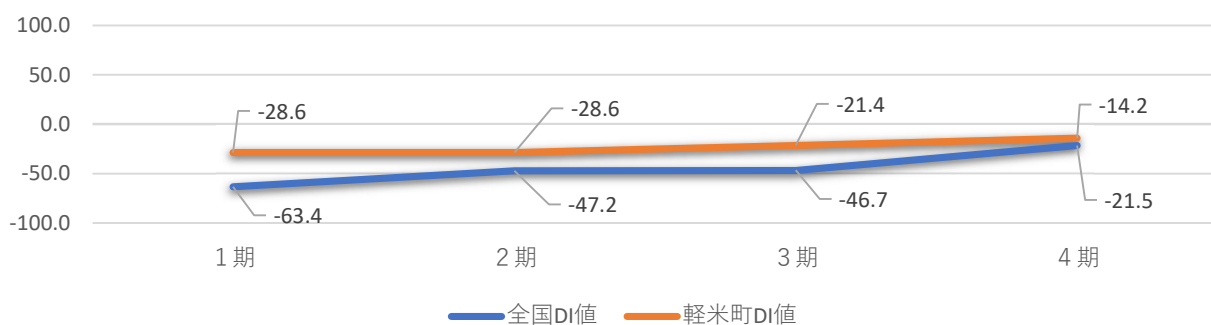
採算DI



資金繰りDI

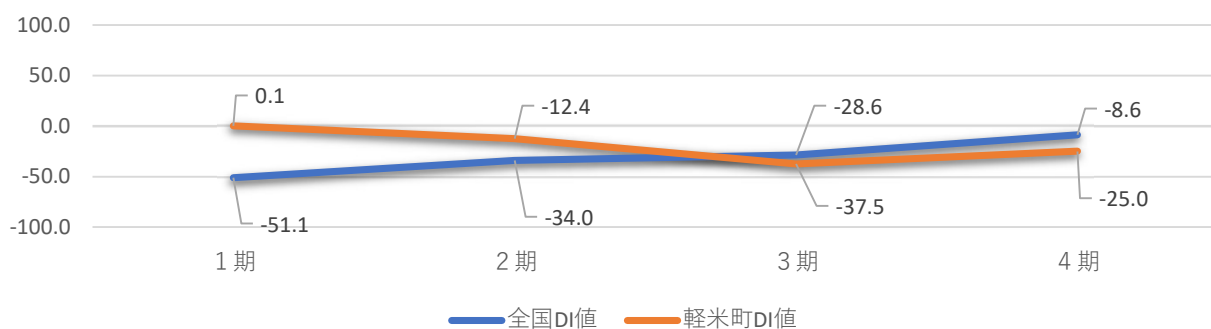


業況DI

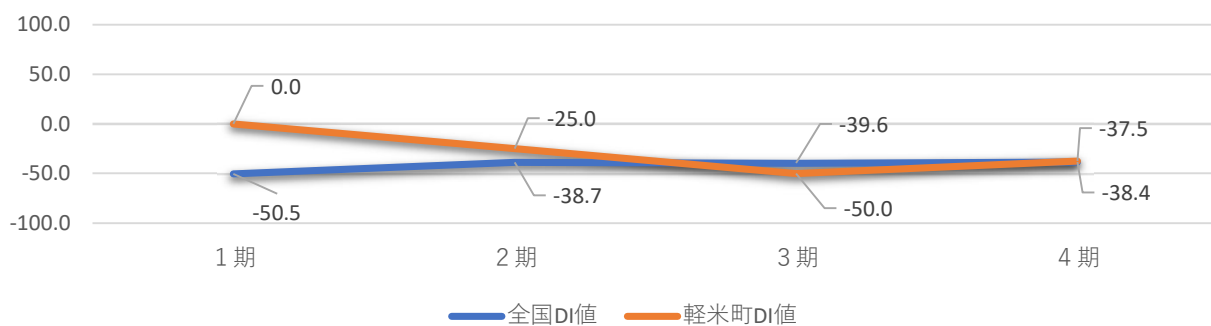


建設業

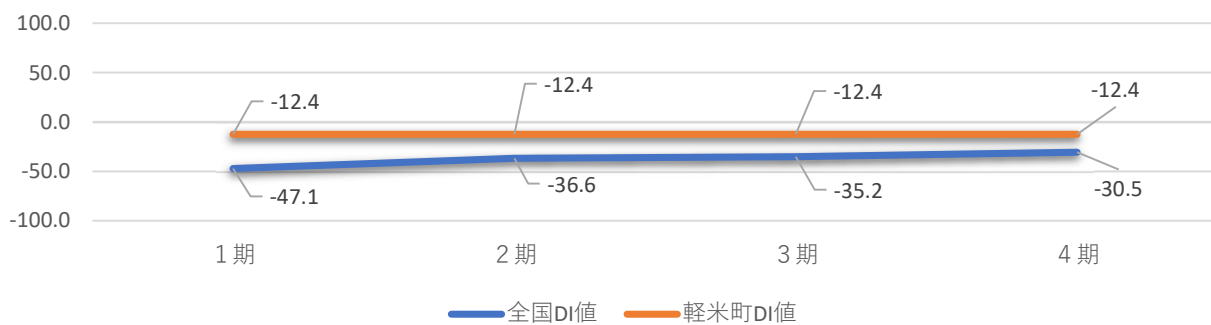
売上D I



採算D I



資金繰りD I



業況D I

